

講演会



戦場カメラマンの  
渡部 陽一の

戦争と平和の  
おはなし 

世界からのメッセージ  
～希望のある明日のために～

5/18 (金)

◎開演13:00  
(開場12:30)

東大阪市立市民会館 市民ホール

入場  
無料

定員 1,504 人

申込不要・当日先着順  
直接会場へお越しください

 一時保育あり 事前申込必要  
1歳半～就学前幼児 定員20人  
裏面にFAX申込用紙あり

 手話通訳あり 事前申込不要



近鉄奈良線・JRおおさか東線 河内永和駅下車すぐ  
公共交通機関をご利用ください。



問い合わせ  
保育申込

東大阪市

東大阪市荒本北1-1-1  
東大阪市人権文化部人権室人権啓発課

TEL 06-4309-3156 FAX 06-4309-3823

Email jinkenkeihatsu@city.higashiosaka.lg.jp

# 第65回憲法週間 市民のつどい

5月1日から7日は「憲法週間」です

今から65年前（1947年）の5月3日に日本国憲法が施行されました。憲法記念日の前後1週間の、5月1日から7日を憲法週間とし、憲法の保障する基本的人権を考えるために全国各地で人権に関する行事が行われています。

東大阪市においても、憲法がうたっている基本的人権を考えるために、毎年5月に「憲法週間 市民のつどい」を開催しています。

プログラム

- 12:30～ 開場
- 13:00～ 式典  
(主催者・来賓挨拶)
- 13:25～ 渡部陽一さん講演
- 15:00 終演

※時間及び内容については変更になることがあります。

戦場カメラマンとして、世界中の戦場や被災地を飛び回り、  
そこで出会った人々の絆や命の大切さ、  
生きることのすばらしさをお伝えします！

渡部陽一さん (戦場カメラマン、ジャーナリスト)



静岡県富士市 1972年9月1日生まれ。  
明治学院大学法学部法律学科卒業。

戦争の悲劇とそこで生活する人々の生きた声を体験し、世界の人々に伝えるジャーナリスト。  
世界情勢の流れのその瞬間に現場で取材を続けている。ルワンダ紛争、コソボ紛争、チェチェン紛争、ソマリア内戦、イラク戦争など、130の国と地域の紛争地域を取材。

取材は戦争が起こっている国々の家族模様や子どもたちの生活を中心とし、住民たちと共に長期にわたり生活し暮らしていくことで次第に見せてくれる「ありのままの表情や生の声」を大切におこなっている。

講演会では、戦場で生活している人々の家族の絆や、取材を通じて見えてきた人間が持つ愛の深さ、命の大切さ、生きることの素晴らしさなど、普段ニュースで見ている戦場とは異なる一面を実際の写真とともに伝えていく。

◆主な著書 『報道されなかったイラクと人びと』 『世界は危険で面白い』

以下、【保育申し込み用FAX用紙】記載いただいた個人情報について、ご本人の同意なく本来の目的外で使用することはありません。

お名前		電話番号
お子さまのお名前	お子さまの年齢 生年月日	備考 ■ 特記すべき事項があれば備考欄にご記入ください。